



ここに書いてあることはほぼ戯言です。信頼性も現実性も何もありません。日々の研究にふと思いついたことを、ただただ書き綴って行きます。

- ・あまり一般大衆向けに書いていません。
- ・かなりマニアックなことが書いてありますので、深い知識をお持ちの方はご覧ください。
- ・戯言ですので、読むひとのことを考えていません。

2007\_12/12\_Wed

## シングルチャンネルとマルチチャンネル

---

昨日考えていたのだけれど、やはり心磁計測にはマルチチャンネルなのだろうか、4、9、16とたくさんチャンネルがあれば、ICAやPCAといった信号処理を用いて、ノイズまみれでも心磁計測が可能である。

そうすれば、極端な話、ホルタ心磁計ができる。

でもそのためにはこれが最終バージョンというくらい高性能の、FLLを量産することになる。それで全チャンネルうまく動けばいいが、不具合や他の問題に直面した場合、対処が難しくなるだろう。それに多くのFLL回路を同時に動作させれば、ノイズを引き込むであろうし、チューニングや、制御も複雑になるだろう。

これを解消するにはやはり1つでマルチチャンネル計測できるFLL回路の作製だろうなー。でも理屈上、無理な気も・・・。それにこれが可能なら上田さんも64個もFLL作らないだろうな。

んー、無理かなー。

シングルサーキットでマルチチャンネル計測可能回路。